

◆ニックネーム・グループ名（人数）

カン・キョン（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 豊橋の環境

活動の動機

豊橋駅の近くに行くことが、だんだんと少なくなってきた。その理由として、駅前環境が良くないことが挙げられる。そう感じてしまった原因について調べてみようと思い、今回の活動をすることにした。



取組・活動実施日

令和3年8月30日

ゴール

11 13 15

解決したい地域の課題

豊橋駅前にはごみが多く落ちており、人々に不快な思いをさせている。特に、薄暗いところにごみが溜まっており、悪臭が漂っている。これらの問題を解決し、より快適に駅周辺を利用できるようにする。

目指す将来の姿

新しい施設や建物が建設され、街並みが綺麗になっていく中で、ごみによる公害問題がらないようにクリーンな環境を作っていく。市民、行政が協力し、ひとりひとりが生活を見直すことで豊橋市の発展を目指す。

活動の内容

どこにどのようなごみが多いのかを、実際に現地に行って調べた。その結果、コンビニの前にコンビニのごみが多く見られた。なぜ街中にごみ箱を設置しないのかを市役所に尋ねたところ、もし、ごみ箱に時限爆弾や毒ガス袋などが入っていたりした場合にテロが起き、市民に危険が及び可能性があるためだと分かった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

加藤孝規とその愉快的な仲間たち（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 登下校におけるAEDの位置

活動の動機

私たちが住む愛知県は、全国で最も交通事故が多い県の一つです。そこで、もし事故にかかわることがあった時に、人の命を救う行動がとれる人が1人でも増えるといいと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年7月22日

ゴール

11 16

解決したい地域の課題

愛知県は、全国で交通事故が最多で死亡者数もとても多いです。そこで、私たちは死亡者数に着目し、交通事故後すぐに救助活動に移行して生存率をあげることができるように備えておくということを課題にしました。

目指す将来の姿

目の前で人が倒れていても、すぐに対処できるようにAEDの場所、使い方を認知しておくことが大切です。今はAEDの研修を行っている学校が多く、AEDの使い方を知っている学生が増えてきています。しかし、AEDの場所を知っている学生は5割と少ないです。知識を無駄にしないよう場所も把握しておくことが大切です。

活動の内容

学校から豊橋駅までにあるAEDの場所を調べました。今、ネットで調べればAEDの場所がわかるサイトもある中、自分たちの足で実際に赴き、自分たちの目でAEDのある場所を確認することで、AEDの認知度が低い以外の問題を見つけました。また、自分たちで学年にAEDに関するアンケートを取りました。その結果、高校生目線でのAEDの認知度、AEDに関する関心など、様々な問題をグラフに表すことができました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

目指せ事故0！（4人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

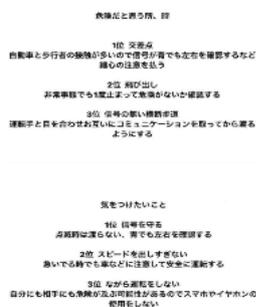
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

目指せ事故0！

活動の動機

愛知県は全国的に見ても交通事故が多く、自分が加害者や被害者にならないように、どのようなことに気をつければいいか様々な年代の方の視点を聞き、自分たちにできることはないか考えるきっかけにしたいと思った。



取組・活動実施日

令和3年7月28日

ゴール

3 6 11

解決したい地域の課題

地域の方々から度々指摘される自転車のマナー違反を解決したい。飛び出しや信号無視、車が多く通る所での危険運転などによる意識すれば防げる事故などの課題解決に努めたい。

目指す将来の姿

愛知県は事故が多いため、地域住民全員が、交通事故などの危険をしっかりと理解し、子供からお年寄りまで、ルールを守って安全に過ごせる街を作っていきたい。交通ルールがある理由をしっかりと考えて行動することで、自己のない社会を目指していきたい。

活動の内容

今回、危険な場所だと思う所実際に試行して、なぜそんなに危険なのかについて考えました。また大人にどんな時に危険と感じるか、交通事故防止のために子供に守ってほしいことについてアンケートをとりました。運転手側と歩行者側が危険と感じるところがほとんど一致していたため、どちらかが注意をするのではなく、どちらもお互いのことを考えて自分も相手も安全に過ごせるようにする必要があります。と思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

安全安心隊（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 豊橋駅周辺の人混みについて

活動の動機

新型コロナウイルスが流行し、これまで、何度も緊急事態宣言が発出されている。感染の危機感が薄れつつある状況の中、豊橋市の健康のために何かできることはないかと思い、調べることにした。



取組・活動 実施日

令和3年8月12日から令和3年8月14日

ゴール

3 11 16

解決したい地域の課題

新型コロナウイルスの第5波では、豊橋市の感染者が約500人になり、至るところに危険が潜んでいる。そこで、感染者数の増加を防ぎ、より安全に生活できるようにしていくことが課題である。

目指す将来の姿

現在、人類はコロナ禍という自然の猛威にさらされている。人類がこの強敵に打ち勝つためには、コロナから逃げるのではなく、現状を知り、当事者意識をもって立ち向かっていく必要がある。皆が周囲に気を配った行動をして、コロナ禍の収束を目指したい。

活動の内容

豊橋駅の東口を通る人数を、6時、12時、18時の3回に分けて3日間計測した。6時では、毎分約110人が通り、通勤や通学の人が多かった。12時では、毎分約50人が通り、今回の調査では最も人通りが少なかった。18時では、毎分約100人の人が通り、駅内へ入っていく人が多く、駅周辺よりも、駅内の混雑が多かった。全員がマスク着用しており、間隔を空けて歩く様子も見られた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ハヤト倶楽部（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

高齢者の健康の保持増進のためにできること

活動の動機

総合の時間に、健康、医療、福祉について考える機会があり、少子高齢社会と言われている現代で、私たちも豊橋市で生活していて少子高齢化を感じていたので、解決したいと思った。



取組・活動 実施日

令和3年6月から令和3年10月

ゴール

3 11 4

解決したい地域の課題

近来、豊橋市は高齢者人口が令和24年、要介護認定者数は令和21年にピークに達すると予測される。また、介護が必要となる原因は生活習慣病が多い。したがって高齢者の健康を保持増進させる活動整備が急務である。

目指す将来の姿

高齢者への介護サービスを安定して提供し続けることができる社会整備をするとともに、高齢者自身が健康増進のための活動を積極的に行ったり、地域で健康増進を目的としたイベントを開催したりする。これにより高齢者の健康寿命をのばし、要介護高齢者の人口を減少させ、全世代の人が安心して生活できるようにする。

活動の内容

1つ目は豊橋市で高齢者の健康の保持・増進を目的として活動するゆたかクラブについて、定期的にグラウンド・ゴルフ大会やボウリング大会などを開催していることや、その他にも高齢者の社会参画を促すような活動を行っていることが分かった。2つ目に、健康増進アプリを企画した。生活習慣病を改善するために日々の歩数を計測し、ポイント制で豊橋の特産物を景品としてもらえるシステムのアプリを広めていくことを提案する。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

水4本と非常食で乗り越えよう！（ 5 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 避難所での過ごし方

活動の動機

災害が起きた時に、慌てずに対処できるように、避難場所を家族で共有し、素早く行動できるように実際に非常食体験をすることで、普段から非常用バックの準備をするべきだと呼びかけること。



取組・活動 実施日

令和3年7月26日から令和3年7月28日

ゴール

11

解決したい地域の課題

学年に避難時に関するアンケートをとったところ、家族で避難場所を共有できている人が約4割しかいないことがわかった。これより、普段から災害に対する意識を持ち、行動に移す必要があると感じた。

目指す将来の姿

もし災害が起こった時に、豊橋市民全員の命が助かるために、全員が災害に目を向けて、家族で避難場所をしっかりと話し合い、防災バックの準備を進めてもらうこと。そして、災害が起こった時に全員が冷静に行動し、1人の命も欠けることなく、少しでも心配を抑えて避難生活を送れる街にすること。

活動の内容

生徒に非常食の準備についてのアンケートをとったところ全体の3割しか非常食を準備していないことがわかった。これより、災害地に必要な非常食が何かを調べ、体験し提案することにした。3日間非常食生活をして、十分に足りる量を準備することが大切だ。そして、食事以外の精神的負担を考慮すると、可能な限り温かくして食べることを薦める。そして、塩、飴などの糖分を摂ることで栄養補給やストレス軽減に役立つだろうと感じた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋歩き隊（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル みんなで歩こう！健康の道

活動の動機

健康の道を歩くことで、健康の維持、向上を図りたい。また、若い世代の利用者が少ないため、実際に歩き、健康の道について発信することで若い世代の利用者が増え、健康の道がふれあいの場となったらいいと思った。



取組・活動 実施日

令和3年8月10日から8月20日

ゴール

3 11 17

解決したい地域の課題

健康の道についてアンケートを行ったところ、健康の道を知っている人が学年で約30%という結果だった。それを受けて、まずは健康の道の存在を知ってもらう必要があると考えた。

目指す将来の姿

普段運動をしない人や高齢者が、1日たった数分歩くことで、運動不足の解消や生活習慣病の予防に効果がある。また、歩きながら地域の施設を利用したり、交流することのより、地域の活性化や防犯にも繋がる。若い頃から歩く習慣をつけることで、健康寿命を延ばすことはもちろん、文化や地域住民との共生を目指したい。

活動の内容

私たちは健康の道を実際に歩いた。歩いてみると、歩きがいがあり、とてもいい運動になった。しかし道が狭くて歩きにくいなどの危険な場所があった。また、道がわかりにくい所がいくつかあった。これらを解決するために、道を整備したりマップや看板を充実させれば、より多くの人に親しんでもらえるような場となるだろう。また、コースの種類を増やしたりイベントを開催したりすれば、より多くの世代の人にも親しまれるだろう。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

子育て、教育班（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 高校生×保育園児～私たちができること～

活動の動機

私たちの身の回りにある教育現場から情報を集め自分たちができることを考察し、教育現場と高校生との交流を築き、お互いに協力につなげられるようにすること。



取組・活動 実施日

令和3年7月22日

ゴール

4 11 17

解決したい地域の課題

解決すべき課題はたくさん出てきたが、最も大きな問題は、保育現場の現状を知る若者が少なく、それが原因で現場にどのような課題があるかを、あまりにも知らなさ過ぎることである。

目指す将来の姿

友好関係を広げ、関わってこなかった人たちが意識的に関わることで、身近であるが、自分に視えなかった問題を知り、協力して解決できる社会、つまり、「地域内の交流を深め、それまで死角となっていた問題に目を向けることができ、人々が協力できる社会」を自分たちで作ること。

活動の内容

他の教育現場の情報を知り、課題を解決するために行った活動として豊橋東高校付近にあるむかい山こども園に電話し、インタビューを行った。園児らに対して高校生ができることとして、園児らは高校生に憧れを抱いている子が多く、高校生が活躍する姿が見たいとのことだった。また高校生に気を付けてほしいことは自転車と園児の衝突事故だった。コロナ禍で直接交流することが難しい今、交通面で支え合うことが大切かもしれない。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

SHOTY （ 5 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 生ごみから栄養満点肥料をつくろう！

活動の動機

豊橋市は生ごみの分別収集や生ごみ処理機の貸出など、生ごみの削減・再利用のための様々な活動を行っていることを知り、自宅でも行えることはあるのではないかと思い、自作のコンポストを作るのが良いと考えたこと。


取組・活動 実施日

令和3年7月20日

ゴール

11 13 15

解決したい地域の課題

ごみの量を減らすことで解決することができる、ごみ処理にかかる経費の削減や、新規整備が困難な最終処分場の長期利用を実現するための処分量削減。

目指す将来の姿

生活する上で生ごみというものはどの家庭でも絶対的にでてしまうものです。そのため、このように生ごみを肥料として使うことで、ごみを減らすことができ、肥料の費用もかけなくて済みます。この活動を多くの人に広め、各家庭で実践してもらい、少しでもごみを効果的に減らせればよいと思います。

活動の内容

初めに、米ぬかと腐葉土を入れたダンボールを用意し、週に1回生ごみを入れて毎日かき混ぜ、肥料を作ります。次に同種類の花でそのままのものと肥料を入れたものの2つを用意し、成長の違いを観察をしました。その結果、生ごみはダンボールに入れて数日で分解されて土に還り、花は肥料を入れた方が良く育ちました。この実験から、日常で出た生ごみ入れるだけで良いので気軽にでき、ごみの減量にも繋がるとわかりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

イクオリティー（10人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル バリアフリーでストレスフリー！！

活動の動機

健康な身体を持つ自分達には分からない、体の不自由な方が感じる不便な点を理解し、より良い豊橋をつくる為に私たちには何が出来るのかを考えていくきっかけとなれば良いと思い、調査を開始した。



取組・活動 実施日

8月3日

ゴール

3 11

解決したい地域の課題

豊橋駅の周辺には、車いす利用者がつまづいてしまうような公道があったり、バリアフリー化の遅れが見られたりと、対策が必要である。豊橋市が高齢者や身体の不自由な人にとって住みやすい街に変わる必要がある。

目指す将来の姿

豊橋が誰にとっても住みやすい街になるように、ノーマライゼーションの考え方に基づいてバリアフリー化を進めることや、困っている方に手を差し伸べることが必要である。一人一人が思いやりを持って行動することで、やさしさの溢れる共生社会を目指したい。

活動の内容

車いす利用者の役と目の不自由な人の役を設け、東高校から豊橋駅へバスで移動し、豊橋駅の周辺を散策した。その際、多目的トイレ、エレベーター、スロープの利用、電車の切符の購入などを通して、公共の場にあるバリアフリーを体験した。その他にも、公道に出て車いす利用者の目線から危険な場所を調べ、健常者には分からない街に潜む障壁を探した。その発見を通して、班員で快適に過ごせる街づくりについて話し合った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

みんなにリサイクルしてもらい隊（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル ゴミステーションに注目!!!

活動の動機

豊橋市は指定ごみ袋制度の導入と生ごみ分別収集の開始をきっかけに、ごみの排出量が大きく減少したという現状を知り、もやすごみの減少などの目標の達成と更なるごみの減量に向けた取り組みが必要だと考えたため。



取組・活動実施日

令和3年7月26日から8月29日

ゴール

11 12 13

解決したい地域の課題

豊橋市は平成28年の指定ごみ袋制度と生ごみ分別制度の導入により平成21年から平成30年で約2万トンの削減に成功した。これを転機に私たちはごみの減量・分別からリサイクル率のさらなる向上が課題だと考えた。

目指す将来の姿

市全体で高い環境意識を共有し、市民一人一人の環境の意識を向上し、私達市民が自らの役割を理解し、循環型社会の構築に積極的に取り組み、環境にやさしい暮らし方の普及がされている。また、地球環境保全に向けた取り組みを行うことにより、将来の世代が良好な環境の下で暮らせる、未来へつなぐ環境のまちを目指したい。

活動の内容

ゴミを出す際、分別をしないと資源もただのゴミになってしまう。そこで、豊橋は分別ができていないかゴミステーションに見に行った。多くの地域で分別できていたが、可燃ゴミと共に牛乳パックなどの資源も含まれていた。これらはスーパーなどで回収を行っている。牛乳パックは入念に洗う必要があると思うが、実は水を入れ、斜めに振ることを繰り返すだけで綺麗になる。これだけで、資源は生まれ変わり、リサイクルに参加できる。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

スポーツ促進隊（5人）

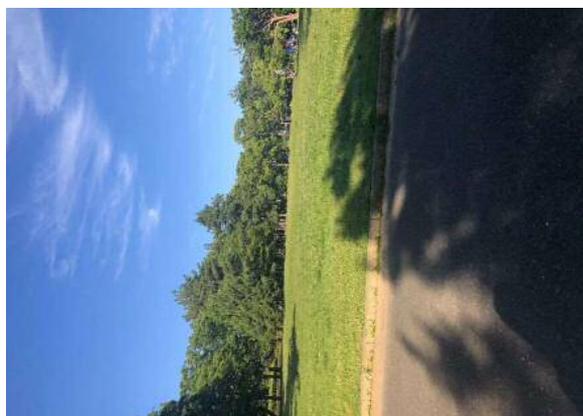
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 誰でも使える公園探し

活動の動機

コロナ禍で、小中学生の部活動の停止などにより、運動の機会を失っているのが、多くの人たちが運動不足に陥っているのではないかと思い、自分たちにできる活動があるかを考え、調べてみました。



取組・活動実施日

令和3年8月3日

ゴール

3 11 16

解決したい地域の課題

小学生・中学生の部活の停止をはじめとして、高校生でさえも運動する機会が減っています。運動不足は健康に害を与えるので、地域全体として健康を保つために運動する習慣をつけることが必要だと思いました。

目指す将来の姿

みんなが健康で、地域で仲良く暮らしていけるのが目指す将来の形です。例えば、地域でスポーツの大会や、レクリエーションを催し、それを通して、人々の交流が増え、高齢者の生きがいに繋がります。また、若い人が参加することによって様々な年代交流することができ、地域の活性化が期待できます。

活動の内容

私たちは、運動不足解消のために幅広い年代が使える公園、またそこで人々が何をしているのかをいくつかの公園に行って調べてみました。高師緑地公園、運動公園、万場調整池に行ってきました。実際に行ってみると、たくさんの子供たちが遊具で遊び、歩いたり、走ったりしている人も多く見えました。たくさんの方が利用していたので、これからも持続的に活用して欲しいと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

なののさんはん（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

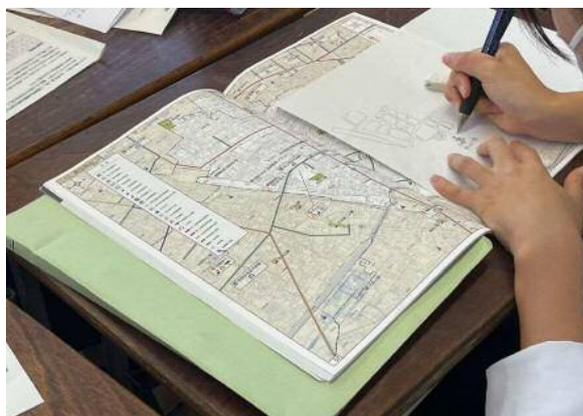
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

知ってみよう！防災マップからみる豊橋

活動の動機

オリジナル防災マップを作るに至ったきっかけは、殆どの人が災害、緊急時の避難場所を知らないのではないかと考えたためである。また、分かりやすいマップを作り、より地域について知ってもらいたいと思った。



取組・活動実施日

令和3年10月28日

ゴール

11 3 16

解決したい地域の課題

高校生は災害、緊急時に率先してお年寄りや子供を誘導し動くべき立場であるにも関わらず校内約70%がAEDの場所を知らず、約90%が避難場所を知らないため、人を助ける以前に自分の身すら守ることが出来ない。

目指す将来の姿

各々が災害時に焦らず、冷静に判断できるような地域にしたい。回覧板などで防災バックの中身をリスト化し、各家で準備する。それを地域の防災訓練へ持っていき、中身を確認する。また、仕事場と家にいる時と最低2つの避難場所を把握しておく。これらを実行に移すことで目指す将来の形が見えてくるだろう。

活動の内容

学校内で豊橋駅周辺の避難場所を知っているのは約10%。学校外でAEDがある場所を知っているのは約30%。防災バック、非常食を家に常備しているのは約60%という結果になった。この結果より、生徒たちの多くが災害、非常時に助けられる立場でないため、豊橋駅周辺の避難場所やAEDの場所について知ってもらいたいと思った。そこで、自分達でオリジナルの誰でも見やすい防災マップを作った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

チーム三宅（5人）

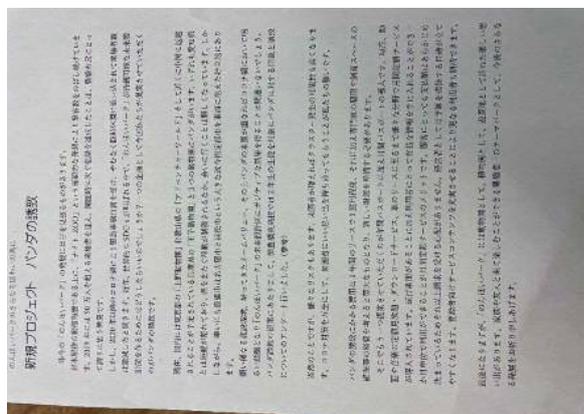
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル パンダの来園と街の賑わい

活動の動機

頃中により緊急事態宣言を受け、のんほいパークは休園になりました。世界でSDGsが広まる中でのんほいパークが持続可能な未来設計図を作り、賑わいを取り戻すために、僕たちができることを考えました。



取組・活動 実施日

令和3年5月から9月まで

ゴール

11 8 9

解決したい地域の課題

コロナ禍の影響で、豊橋市の賑わいが失われつつあるので、にぎわいを取り戻すことを目標に、街の中心であるテーマパークののんほいパークをもっと魅力のある動物園にすることが必要だと考えました。

目指す将来の姿

パンダ誘致により他都市と肩を並べることができる全国でも名の通った都市。のんほいパークだけでなく豊橋市そのものが観光地でありパンダを見るためにのんほいパークを訪れた人が豊橋のあちこちで見ることができ、特に土日祝日にはしないを歩くだけで賑わいを感じられる町。

活動の内容

僕たちの班では、まず豊橋の賑わいについて話しました。その話し合いの中で、豊橋と言ったらのんほいパークなのではとみんなで万場一致し、そこで動物園を賑わすためにはどうしたらいいか調べました。他の動物園などの工夫した点などを考えたら、パンダの誘致が必要だと言う結果に行ったり、このような企画書を作ろうと思い作り始めました。様々なアンケートを実施し得た情報をもとに作りました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

RYN （ 5 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

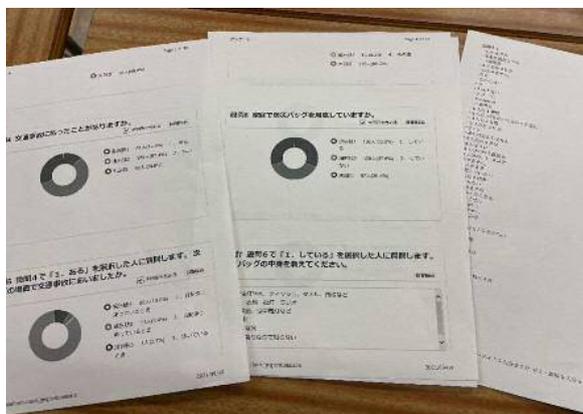
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

豊橋で安全安心に暮らすための取り組み

活動の動機

私たちの住む地域では将来大きな災害が予想され、その時来るのが遅くなればなるほど高齢化が進むことになる。その時、防災減災において私たちの役割は大きくなるので、私たちの意識を高めたいという動機。



取組・活動 実施日

令和3年9月9日

ゴール

11 3 16

解決したい地域の課題

日本ワースト1の事故率や南海トラフ大地震を筆頭に懸念される災害への対策、それに対応する地域のつながりの強化。

目指す将来の姿

10代から20代の若い世代の防災、交通事故対策の意識の向上と実行意識を持つ。交通事故や災害について起こり得る現状を知り、対策方法を自ら考えることのできる人、実際に行動に移すことのできる人を育成する機会を設ける。身の回りの危険に気づいた人が協力を求めることのできる手段をつくり、市民が助け合う豊橋市。

活動の内容

意識調査をとして校内でアンケートを実施した。防災面では、防災用の備蓄の有無、また何日分の備蓄をしているのか、ハザードマップをみたことがあるか、交通事故では交通事故の経験があるか、どの場面であったかを調査した。防災バッグを用意しているのは全体の3割、交通事故の経験がある人は1割だった。家族人数の3日分を備蓄していて高い意識を持っている人もいるがまだまだ意識の低い人が多いという結果になった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

SMAP （ 5 人）

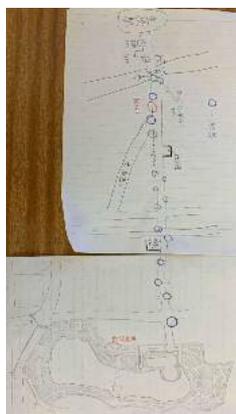
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル SD地図

活動の動機

皆さんは南海トラフ地震についてどのくらい知っていますか。現在、南海トラフが30年以内に起きる可能性は80%と言われています。そこで、通学路にある防災機器や危険な場所について調べてみることにしました。



取組・活動 実施日

令和3年8月16日

ゴール

11 3 16

解決したい地域の課題

災害は、いつどこで起こるのかわかりません。しかし、地域の避難場所や災害時の対処法を知らない人は多くおりとても危険です。そのため、避難場所や防災機器がある場所を多くの人に知ってもらうことが課題です。

目指す将来の姿

私たちの作ったマップを見ると、避難場所や防災機器の場所を知ることができます。そのように、避難場所や防災機器の場所を把握していれば、もし登下校中に災害が突然起こったときでも、適切な対処ができます。そのように、子どもや学生でも自分で自分の身を守り、また、他の人も助けることが社会を目指したいです。

活動の内容

私たちのグループは、登下校中に災害にあったときを想定し、東高校から豊橋駅までの道のりを歩き、通学路上の防災機器や危険な場所を探しました。すると、消火器はおよそ50m間隔、場所によっては見渡すといくつも目に入るくらい通学路には多くの消火器があり、大池には備蓄食料や応急資材が入っている防災倉庫がありました。そして、その場所を知って自分の身を守ることができるように、詳しい場所を地図に記しました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

鬼まつり広め隊（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 鬼まつり知ってますか？

活動の動機

若者や市外の人々に鬼まつりの良さを広め、より多くの人に参加してもらい、伝統的な行事をこれから先もつながらるように継承に貢献したいと思ったから。



取組・活動実施日

令和3年7月30日

ゴール

11

解決したい地域の課題

活動をする前、自分たちは鬼まつりの参加者が少ないのではないかと考えていたが、調べると参加者は少なくないことが分かった。しかし同時に、県外の人や30から50代、また海外の人々の知名度が低いこと。

目指す将来の姿

今回鬼まつりについて調べてみると、県内では高い知名度があることが分かりました。しかし、県外ではあまり知られていません。現在の豊橋市には、わざわざ県外からくるほどのものはありません。だから、秋田県のなまはげのように、鬼まつりが有名になって、県外からも人が来てくれるような市になってほしいです。

活動の内容

グループをアンケートを取る班と、聞き込みに行く班の2つに分けて活動をしました。アンケートでは、豊橋鬼まつりの知名度などを調べるためにクラス内でアンケートを取り、それをグラフにまとめました。聞き込みの班は夏休みを利用し、市役所へ行って質疑応答をさせていただきました。そこで、子供や高齢の方々の参加者が多いことに驚くと共に、壮年の方々が少ないことを知り、広告などで魅力をアピールするべきだと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

防災少年団（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 防災意識の改善に向けて

活動の動機

最近、ハイチの大地震や静岡県の上砂崩れなど自然災害が多発しています。また豊橋市は近い将来南海トラフが来ると言われているので、私たちも対策するべきだと思い活動を始めようと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年7月17日 令和3年8月29日

ゴール

3 11 17

解決したい地域の課題

避難する人々への十分な食料が用意されておらず、食料不足の可能性があること。布団などの食品以外の物資が不足し快適に過ごせない可能性があること。

目指す将来の姿

避難生活をする上で、周りの人々に頼るだけではなく皆がお互いに助け合い、快適に生活できる町を作る。また、それを達成するための設備や環境(避難所の安全性)などがしっかりと確保されている状態を確保する。皆がボランティアに積極的に参加したり困っている人を手助けできる人である町となる。

活動の内容

皆の避難に対する意識の高さを調べるために、学校の生徒を対象にアンケートを取りました。その結果、防災用の備蓄をしていない人が4割を超えていることがわかりました。ですが、調べてみると避難所にある食料が3日分であるのに対し、災害によって止まってしまった水道などが復旧するのに1週間程度かかることがわかりました。活動を通して、市民一人一人が備蓄を用意することの大切さを学びました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

あらかきどんと愉快的な仲間たち（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 歩いてみりん！「健康の道」

活動の動機

コロナ禍で人との接触が懸念される今、運動不足による健康不安はどの世代にも起こりうる。総合の授業で豊橋での身近なスポーツ施設の少なさを実感し、運動の機会を増やすために「健康の道」をPRしようと思った。



取組・活動 実施日

令和3年8月6日から令和3年8月29日

ゴール

3 11

解決したい地域の課題

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、市営の体育館などの営業時間が短縮され、今まで施設を利用していた人の運動量が減ったことと、市に「健康の道」があることを知っている市民が少ないこと。

目指す将来の姿

健康の道は、様々な世代が自然とふれあい、気軽に運動を楽しむことができる。実際に私達が健康の道を歩き、調査した際もたくさんの人とすれ違い声をかけてくれた人もいた。地域の輪も広がっていくと感じた。健康の道を多くの人にPRし、知ってもらうことで、豊橋の魅力や体を動かすことの楽しさに気づいてもらえると思う。

活動の内容

私達は豊橋にある健康の道という市が製作したウォーキングコースに着目した。これは歩きながら豊橋のプチスポットを散策でき、複数のコースは豊橋の様々な景色を楽しむ事ができる。そこで私達は健康の道をより多くの人に知ってもらうためにPRする事が目標にしているSDGsを達成できると考えた。そこで、私達が各コースに行き、実際にコースを歩いていた時に感じた素晴らしさや魅力を見つけ、それを1枚の紙にまとめた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

健健倶楽部（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 豊橋魅力発見！市内周遊スタンプラリー

活動の動機

豊橋の魅力があまり知られていないと感じたのが最初の動機です。市外の人のみならず市民でも気づいていないような興味をひく場所や催しにスポットライトを当て、豊橋をもっと盛り上げていきたいと思ったからです。



取組・活動 実施日

令和3年7月中旬

ゴール

3 11 13

解決したい地域の課題

私たちが解決したい地域の課題は豊橋市の魅力を豊橋市民もあまり分かっていないことと、豊橋市で開催している様々なイベントの存在を知らない人が多いことです。この問題は豊橋の魅力UPのために解決が必要です。

目指す将来の姿

豊橋市では多くの催しが開催されています。そこで市民同士の交流や市街の人との交流があれば、豊橋市全体として活気が生まれ、人と人との繋がりが強くなり、住み続けたい街になるのではないでしょうか。また、市外からの観光客が魅力の発信をすることで、これからも発信し続けられる街を目指すことができます。

活動の内容

私たちは自ら豊橋の魅力を探すために、豊橋周遊マップを参照にして豊橋市内を散策しました。そこで私たちは様々な豊橋の魅力に触れることができました。他の人にもこの体験をしてほしいという願いから、ある案を提案します。それはSNSへの投稿を用いた、市内を巡るスタンプラリーです。現代人がよく使うスマートフォンを有効活用することで多くの人が参加でき、豊橋の魅力も発信しやすくなるので一石二鳥だと思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

体育館ハンター（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル もっと利用しやすい体育館を

活動の動機

豊橋市の数多くの体育館を利用して市民が体を気軽に動かすきっかけにと思って活動を始めた。体育館が多くあるのに使わないのはもったいないので、体育館をしてもらおうと思った。



取組・活動 実施日

令和3年10月6日と10月28日

ゴール

11

解決したい地域の課題

私たちは、豊橋市内には数多くの体育館があるのにあまり市民には知られていないというのが問題だと感じました。なので各体育館について1枚のポスターにまとめ、今後の体育館利用に生かして欲しいと思いました。

目指す将来の姿

私たちは、将来もっと豊橋市内を活性化させたいと思っています。今回の活動を通して豊橋にはたくさん魅力があるのにそれを知らない市民がいるというのは問題ではないのかなと感じました。なので、今回の活動で終わらずにこの先もっと豊橋のPRをしていきたいと思いました。

活動の内容

私たちは豊橋市内の体育館について、開校時間や休館日、場所、活動可能なスポーツなどを調べて1枚のポスターにまとめました。ただまとめるだけでなく豊橋市内の地図を作り、どこにどんな体育館があるのかまで一目でわかるように工夫しました。あと、今回の活動ではまだ現地までは行ってないので、機会があれば各体育館に実際に足を運んで、またそこで得た情報などをまとめたいと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

37企業家育成グループ（9人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

小さな意識改革から豊橋市の未来を作る

活動の動機

豊橋市のごみについて、18年間豊橋で暮らしてきたのに知らないことが多く驚いた。知識を得た私たちが校内で行動を起こすことで高校生の意識改革へと繋がり、今後の豊橋がより良いものになると考えたため活動した。



取組・活動 実施日

令和3年4月14日から

ゴール

11 12 7

解決したい地域の課題

燃やすごみの袋の中に入っている多くの資源の分別。

目指す将来の姿

豊橋市の燃やすごみの削減とそれに伴いリサイクル率を向上させ、ごみ問題について悩むことのない、豊橋市民が笑顔で住み続けられる街。

活動の内容

豊橋市のごみ問題の現状を知り、私達は特に燃やすゴミの中に入っている本来は分別されるべき資源に目をつけた。それを解決するためには意識改革が必要だと考えた。校内でトイレトペーパーの芯の回収箱を設置したり、雑がみや古紙分別ポスターを作成し掲示したり、学校内の様々な所に分別を促す物を設置し、常に分別を意識してもらえよう取り組みを行ってきた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

チームフェアリー（6人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 美しい豊橋市を！ホタルを！守る！！

活動の動機

私たちは学校で生物の授業を受けているので生態系を守るために川の清掃がしたいと思っていました。メンバーの中の子が「二川でホタルが見られるからそのホタルたちを守ろう！」と言ってくれたことがきっかけでした。


取組・活動 実施日

令和3年8月22日

ゴール

11 14 15

解決したい地域の課題

梅田川沿いには、タバコや電池、マスクなどが捨てられていました。タバコや電池は川の生物たちに大きな影響を及ぼしてしまいます。また、ゴミが捨てられることによって美しい豊橋の景観も損なわれてしまいます。

目指す将来の姿

ホタルだけではなく、梅田川に住んでいる魚や微生物たちが安心して安全に、自然が豊かな川に住めるようになって欲しいと思います。また梅田川は渥美湾にも繋がっている所以海の魚などの生態系にも影響が出ず、そこに暮らしている魚たちがのびのびと暮らすことが出来る海・川、そして美しい豊橋市になって欲しいと思います。

活動の内容

梅田川沿いでタバコや電池、プラスチックのゴミなどを拾いました。タバコや電池は水に浸かると有害物質を出してしまったり魚たちに大きな影響を与え、水に溶けることがないから長年水を汚染してしまう、と思ったので回収するときには、フィルターやポケット懐中電灯の部品を残さないよう心がけました。プラスチックは最近海で魚だけではなく海洋生物にも影響が出ている、と大きな問題になっているので海に流れないように拾いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

もち（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

地球が住めなくなる前に…。

活動の動機

将来的に環境に配慮した都市づくりや、地球についての取り組みに参加しようと考えているから。
自分の希望している進路（地球学）と深い関係があり、町も自分もハッピーな取り組みが出来ると思ったから。

①17の目標から最も関心をもったものは何か。
番号: 気候変動に具体的な対策を

②①からイメージできるワードを10個書き出してみよう。

地球温暖化	温室効果ガス	異常気象
オゾン層	工コ	森林減少
黄砂	永久凍土	熱中症
海面上昇		

③①に関して自分が知っている問題(課題)は何か。
地球温暖化 → 生物が住めなくなる。21世紀地球も
→ 永久凍土が溶け始める → 海面上昇 → 国家が危険にさらされる
→ CO2削減 地球が壊れる いる地球

④①に関して10年後までにあなたは何かができるか考えるか。
地球環境に優しい「エコ商品」 自然保護など。 まで使うように。 不燃のプラスチック
対策としてあげられたものは、夏の太陽を遮ることで、自分一人がエコ商品
この問題は解決できない。世界中の人が協力。 かつ一歩踏み出せばいいもの。 世界には
まだ解決できる問題はある。 解決できる問題はある。

17の目標から2番目に関心をもったものは何か。
番号: 陸の豊かさを守ろう

取組・活動 実施日

令和3年10月24日

ゴール

13 15 11

解決したい地域の課題

豊橋市は日本の中でも発展した都市であるが、その地域間の格差は存在している。中心部の都市化が進む一方、私の通っている豊橋南高校周辺は自然に溢れている。中心部の自然は少なすぎるし、これではただの都会である

目指す将来の姿

人が住みたいと思えるような町を目指していきたい。ただただ都市化が進む一方では、魅力はどんどん衰退して行っているように感じる。味気ない町。本当に豊橋市に住む人は満足しているのだろうか？このままでは、どんどん人が離れて行ってしまう。ただ、これだけ人が住んでいる町なのだから、もっと美しい街になるはずだ。

活動の内容

実績がある訳では無い。しかし、本当に豊橋市のことを思って、考えているのは確かである。まず、地球温暖化についての人々の考えは甘すぎる。この問題は、僕1人が気をつけることによって解決できる問題ではない。世界中の人々が手を取り合って、協力して、やっと解決できる問題だという風に私は思う。まずは人々の意識を変えることから始めよう。都市に自然があれば、人々は「美しい」と思うだろう。この町には、緑が少なすぎる。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

MOMO （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

誰もが手軽にできる地球温暖化防止対策

活動の動機

気候変動による天災が世界中で起きており、私にも何かできることがあれば実践してみようと思ったから。グリーンカーテンで各家庭でのエアコンの稼働率を下げることで地球温暖化防止につながると良いと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年7月5日から令和3年8月31日

ゴール

13 11 17

解決したい地域の課題

気候変動に関する問題を自分のことと捉え、個人レベルで具体的に実践できることを考え、それを実行することが必要だと思います。個々の活動が地域に広まっていくことで連帯意識が芽生え、大きな力になると思います。

目指す将来の姿

気候変動に関して、一人ひとりが危機意識を持ち、自分ができるところを実践することで自然と共生できる豊橋市であり続けること。

活動の内容

プランターにゴーヤの苗を植え、窓にネットを張り、グリーンカーテンを育てました。葉が大きく生い茂るよう、ゴーヤの実は小さいうちに摘み取りました。水やりの際は雨水を貯めて活用しました。エアコンの使用量が減ることで電気代の節約にもつながりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

Honey チュ〜リップ with 愛 （ 5 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

豊橋市の都市基盤と交通安全について

活動の動機

私たちがこの活動を始めた動機は、愛知県の交通事故による死亡者数が全国最多であり、また昨年には本校の生徒が交通事故に遭う事件もあったので、より一層交通事故防止の意識を高め注意を促そうと思ったからです。



取組・活動 実施日

令和3年7月20日

ゴール

11 16

解決したい地域の課題

愛知県は交通死亡事故が多く、またその中でも豊橋市は多くなっている。信号機、カーブミラー、見通し、車道、歩道といった道路環境の危険な箇所を改善し、安心、安全な交通環境の整備という課題を解決したい。

目指す将来の姿

私達が目指す将来の形は、都市基盤の観点から、交通事故の原因となる要素を改善し、少しずつ交通事故の数を減らしていくということです。また、豊橋市を中心として交通事故の発生率を減らしていき、愛知県が交通事故による死者数ワーストワンを脱出できるようにしたいです。

活動の内容

豊橋市の中でも人通りが多い駅前と、そこから東高校までの道のりであぶない場所を調べた。駅から郵便局まで、歩道のタイルが飛び出しているところがある、大通りに繋がる細道が店や塀などで見通しが悪い、文化会館前の道のりでの車のスピードが速い、大池公園から東高校の近くへ出る道で、歩道が狭かったり、塀があったりして見通しが悪い、歩道と車道の段差、などがあった。